

平成 20 年 4 月 6 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部

Lime 37
春号
コンピュータ部新入生入部案内

部長挨拶

コンピュータ部へようこそ。部長の湯浅です。本冊子を手にされているということは、少なからずコンピュータ部に興味をお持ちいただけたということかと思います。BOXの方には足を運んでいただけただけでしょうか。我々の活動をご覧になり、どう思われたでしょうか。飛び交う意味不明な単語の数々に、不安を感じられた方。コンピュータ部はあなたのために存在します。あなたにその気さえあればコンピュータ部は力いっぱいあなたを後押しするでしょう。それが我々のためにもなると信じているからです。逆に、物足りなさを感じられた方。コンピュータ部はあなたのためにも席を用意しています。それが自らのためになるとお考えならば、我々はあなたに教えていただきたいのです。そのセンセーショナルなアイデアと豊富な知識でもって我々を啓蒙して欲しい。レベルも、雰囲気も丁度よく感じられた方。あなた方の入部をお待ちしています。

本冊子は新入生向けにコンピュータ部の紹介をまとめたものです。新入生方の課外活動選びに少しでも役立てていただければ幸いです。また、現コンピュータ部の環境やBOX使用に関する諸注意などについてもまとめてありますので、入部後にも役立つでしょう。精々ご活用下さい。

目次

第1章 コンピュータ部について	1
第2章 部役員	6
第3章 部の交流	8
第4章 入部	10
第5章 部室利用目安	12
第6章 現部員紹介	15

第1章 コンピュータ部について

1.1 概要

正式名称 京都工芸繊維大学コンピュータ部

略称 KITCC

愛称 コン部

入部費 1000 円

部費 半期:5000 円 年:10000 円

部員 24 名 + 新入生

活動日 いつでも

ウェブサイト <http://www.kitcc.org/>

1.2 部活動内容

コンピュータ部には、勉強会や部会、行事、一部の大規模プロジェクトなどの例外を除いて、コンピュータ部としての決まった活動というものはありません。代わりに、それぞれが何か作品を作ったり、プロジェクトに参加することを活動対象としています。

基本的にはコンピュータ・電子回路を交えたほとんどの建設的な活動が、コンピュータ部の部活動とみなされています。昨今の具体的な活動内容としては、

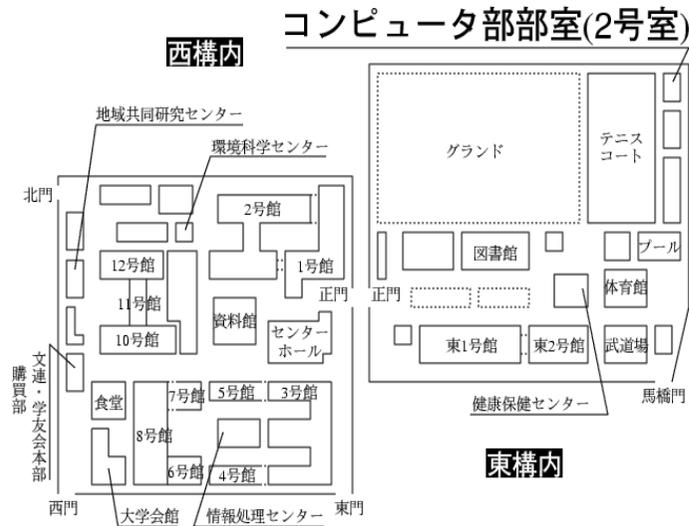


図 1.1: 大学見取り図

- ソフトウェア開発 (C, C++, Java, Perl, PHP, Lisp 等)
- デジタル回路, 電子回路製作
- ロボット制御
- 勉強会 (ネットワーク, プログラミング言語, 情報処理技術者試験, その他)
- インターネットサーバ管理 (部室内サーバ & LAN, kitcc.org サーバ等) などがあります。

1.2.1 部会について

月に1度の間隔で部会を開き、今後の部の行事や方針、決算、プロジェクト報告などを話し合っています。ふだん決まった活動日というものがないコンピュータ部では、ほぼ全部員が一同に会する貴重な日となっています。

1.2.2 勉強会について

「新しいことをやりたい」「新しい知識を学びたい」「自分の持っている知識・ノウハウを伝えたい」コンピュータ部では、そんなときに勉強会を開くようになっています。形式は輪講形式だったり、コタツに入って雑談形式だったり、講義形式だったり、レジュメを用意したり、突発的に開催したりと様々ですが、きっとあなたの役に立つでしょう。もちろんやりたい勉強会があれば、どんどん企画してください。毎年春から夏にかけて新入生向けの特別な勉強会もスケジュールされています。

1.3 Lime について

コンピュータ部では最低でも年に1回、「Lime」という名前の部誌を発行しています。これは簡単に言いますとコンピュータ部の活動報告書です。コンピュータ部としての活動を通して経験したこと、最近新しく触れた事柄や、作品の解説、発表など部員から記事を募集して、冊子としてまとめます。この「Lime」もそのうちの一つなのですが、ご覧のとおり、新入生案内用の冊子となっており、こちらは厳密には「春 Lime」として区別されています。Limeの発行はコンピュータ部が同好会だった頃から続けられており、この冊子で37号となります。

1.4 部の活動予定表（準備期間含め）

1.4.1 新入生歓迎会

新入生歓迎会が5月の初めごろにあります。新入生はタダなので、ぜひ参加してみてください。コンピュータ部での飲み会・親睦会は一年に4~5回ぐらいあり、参加は任意です。

1.4.2 松ヶ崎祭（教室展示）

コンピュータ部の、部としての最も主要な行事で、Lime を配布したり、1年間の成果を発表したりする場です。技術的な展示から、ゲームプログラムまで何でもありでやってます。

1.4.3 松ヶ崎祭（くろべえ）

松ヶ崎祭に教室展示だけの参加ではもったいない、ということで余力のあるときには模擬店「くろべえ」を出しています。去年はじゃがバター屋でした。コンピュータ部らしい(?) 模擬店を目指しています。

1.4.4 合宿

夏休みを利用して開発合宿に行きます。今年もきっと行けるでしょう。参加は任意です。みんなで静かな環境に行って、開発しつつ、、、というのが趣旨になっています。

1.5 FreeBSD とコンピュータ部

コンピュータ部では伝統的に部室内のネットワークインフラ整備や、部の提供するネットワークサービス (ウェブ、メールなど) のために FreeBSD を使用してきました。今でも www.kitcc.org や部室サーバには FreeBSD を使っています。FreeBSD はとっても簡単に言うと Linux みたいなものです。サーバをいじらないのなら使える必要はありませんが、正しい部員生活を送っていればきっとそれなりに使えるようになってしまうでしょう。

FreeBSD は x86 互換機 (Pentium(R) や Athlon(TM) など), amd64 互換機 (Opteron(TM), Athlon 64, EM64T など), Alpha/AXP, IA-64, PC-98, UltraSPARC の各アーキテクチャに対応した高性能なオペレーティングシステムです。FreeBSD は BSD と呼ばれる、カリフォルニア大学バークレー校で開発された UNIX

に由来しており、多くの人々が参加する開発者チームによって開発・保守がおこなわれています。また、未対応のプラットフォームの開発作業も進行中です。

~ FreeBSD Project ウェブサイトより ~

第2章 部役員

コンピュータ部が部として円滑に活動するために、3役（部長・副部長・会計）や各種委員などを任命して、それぞれ必要な業務を行ってもらっています。

2.1 部長の役割

部長は部の責任者です。部会の進行や学祭の展示などの行事を取り仕切ります。また、全体のまとめ役でもあります。

2.2 副部長の役割

部長のサポート役です。部長不在の場合は代わりに部会の進行を取り仕切るなど、部長の役割を代行します。また、鍵や名簿の管理の責任者でもあります。

2.3 会計の役割

各部員から部費を徴収したり、部でプロジェクトに必要な物資や書籍を購入する際に予算を承認するなど、部のお金の管理が主な仕事です。ADSL 契約など、部の資金が絡むほとんど全ての事柄を担当します。

2.4 文連委員の役割

年に数回、文化系サークルが集まる話し合いに参加します。この集まりは大学との連絡口でもあります。

2.5 その他業務

その他の、部として必要な業務は必要に応じて責任者を決めています。代表的な業務としては以下ようになります。

2.5.1 学生部活動報告書提出

毎月、翌月の活動予定を記載した書類を学生課の担当職員に提出します。公認団体としての活動の証明であり、学生保険を効かせるための重要な書類でもあります。

2.5.2 学生課の郵便物受取

学生課には各サークルごとに受取箱があり、不定期で書類等が届きます。締め切りがある重要な書類が突然入っていたりするので、定期的に見に行かなければいけません。

2.5.3 松ヶ崎祭会議出席

松ヶ崎祭の連絡会議です。出展する際にはこの会議に出席する必要があります。

第3章 部の交流

3.1 ML および keitai-ML への登録

部内の連絡は ML(Mailing List) で行います。ML とは、投稿したメールが登録者全員に送付されるシステムです。本クラブには 3 つの ML があり、それぞれ OB 用、現役生用、携帯電話用となっています。これらの ML によって勉強会や部会の連絡を行いますので、新入部員の皆さんにも登録していただくこととなります。

3.2 顧問との関係

一昨年度まで、本学助教授であったコンピュータ部 OB の方に顧問をやっていたのですが、先生が離学されたため、昨年度より情報科学センターの渋谷雄教授に顧問をお願いしています。

3.3 OB との関係および AXE について

本クラブでは先ほどの ML などを通じて OB との交流があります。特に、OB の方が立ち上げられた AXE(アックス) という会社には大変お世話になっています。AXE にいて、色々話をさせていただいたり、実践的な活動を行ったりすることができます。

3.4 kitcc.org サーバについて

上述の株式会社 AXE の社内に PC を一台置かせてもらい、そこで kitcc.org サーバを部員だけで運営しています。本クラブのホームページは <http://www.kitcc.org/> にあります。メールサーバもあり、部員は***@kitcc.org というメールアドレスを取得できます。IRC サーバもあり、irc.kitcc の port:6667 に IRC クライアントでつなげばチャットに参加できます。新入部員をチャンネル # kitcc でお待ちしております。IRC とは何か、については、きっと先輩部員が優しく教えてくれることでしょう。

3.5 IRC について

上でも登場しましたが、IRC とは平たく言えば「チャット」です。現役部員だけでなく、OB の方もいらっしゃいます。ただの雑談のときもあれば、OB の方の貴重なお話が聞けることもあります。新入部員をチャンネル # kitcc でお待ちしております。ぜひ参加してみてください。

3.6 他のクラブとの交流

たまに他大学のコンピュータ部の発表に押しかけたり、来てもらったりもしています。

第4章 入部

本クラブの活動に参加してみたいと思ったら、ぜひ入部してください。

4.1 入部方法

そこらへんにいる部員を捕まえて、入部したいと伝えてください。少なくとも入部費(1000円)を会計に支払う必要があります。その後、MLへの登録、kitccのアカウント、部員名簿への記録が順次行なわれます。もし、インターネット環境が家がない場合はBOXのマシン(gyarados, gomez)からメールを見ることが出来ます。クラブでの行事情報のやり取りなどはメールが主なので、なるべく定期的に確認するといいいでしょう。

4.2 入部後について

入部後はなるべく部室に来てください。前学期から夏休みにかけて、主に新入生向けの勉強会がいくつか実施されるはずですが、やりたいことがもうある人も、ない人も、ぜひ参加してみてください。勉強会を企画・主催してみてもいいです。勉強会がなくても、やることが何もなくても、部室にはいつ来てもかまいません。部室でのんびりお茶でも飲むのもいいでしょう。ただ、上回生の誰も空き時間がない場合がありますので、MLなどで連絡をとって時間を調節しましょう。そのうちに、いくつかのイベントをクリアすると、フラグが立って鍵が手に入るので、いつでも部室に入れるようになるでしょう。

兼部したり、他の何かで忙しくて普段部室に来れなくても、部会にはできるだけ参加するようにしてください。部会は毎月1回(以上)開催されます。用事がないとき以外は参加してください。役職が与えられたりもします。1回

生も上回生も、部員という立場では対等ですので、参加できない日程があればあらかじめ ML などでも報告しておけば、部会の開催日に変更されることもあります。

第5章 部室利用目安

部室は24時間いつでも利用可能です。部内には、多目的PCが2台、ローカルサーバが1台あります。開発専用かと思いきや、レポートを書いていたリ、ロクでもないことをしていることも...基本的には邪魔にならなければ何でも持ち込んで構いません。最近では多くの方が自分用のノートPCを持ち込んでいます。

5.1 部室内ネットワーク管理

部室内には、ADSL経由でインターネットにつながった無線と有線のLAN環境が構築されています。無線LANはMACアドレスを登録した上でWEPキーで認証を行う必要があるため、部員に確認してください。有線LANはつなぐだけでアクセスできます。

また、ローカルサーバ gonta が稼動しています。

部室内ネットワークは他人のサーバをクラックしたり、違法ソフトのダウンロードなど、犯罪または犯罪まがいの行為以外であればどのように使ってもかまいません。必要なら新たにサーバを立てることもできます。

5.2 電源管理 (UPS と集中電源)

電力削減および火災防止のため、集中電源スイッチを導入しています。部室から誰もいなくなるときには電源を落としてください。一方、サーバ類は誰もいなくても稼動している必要があるため、UPS (無停電電源装置) につないだ上で、別システムの構成を取っています。こちらは決して電源を落とさないようにしてください。

5.3 カギ管理

部員は全員カギを持つことができます（ただし、新入部員はしばらく鍵を持つことができません）。比較的高価なPC類があることもあって、カギ管理は厳重に行っています。部室から離れるときは必ずカギをかけて行きましょう。カギの貸し借りは厳禁です。

5.4 清掃

コンピュータ部としては、半年に一度、大掃除を行います。それに関わらず気が付いた段階でこまめに掃除してください。

5.4.1 ゴミの区分と処理場所

コンピュータ部では、大学のゴミ種別になるべく近い形で、次のように区分けしています。

- 可燃ゴミ
- ペットボトル（ラベル・キャップは可燃ゴミ）
- カン
- ビン（キャップはカン）
- 不燃ゴミ
 - － 大学焼却炉で焼却不可能なもの
 - － 本当はさらに細かく分類される
- 粗大ゴミ
- 古紙

それぞれに対応したゴミ箱が部内にあります。ゴミがたまれば、可燃ゴミ・ペットボトル・カン・ビンはクラブボックス共通のゴミ箱に入れに行きます。不燃ゴミ・粗大ゴミ・古紙については環境科学センターに持って行きます。

5.5 物品管理

部室にある備品は、部員みんなのものなので、いつでも使うことができます。ただし、みんなのものなので、使った後は元の場所に戻すようにしましょう。たまに守っていない悪い部員がいるので、そういうのは怒ってあげてください。

部室にはいろいろと便利なものやたいへん危険なものなど、いろいろなものがあるので注意して探検してみましょう。

部活動に必要な備品が足りなければ、会計さんにお金を出してもらって買いに行くといいでしょう。

5.5.1 劇的！部室大改造ビフォーアフター（とか）

ちなみに、備品の配置や部屋構造は誰かの好みだったり、なんとなくだったりするので、使いやすければ配置や模様替えは勝手にやっても構いません。ただし、責任は取ってください。

逆に、責任さえ取れるのであれば、部活動に必要ありそうでもなかったりするものでも、有志を募って共同購入したり、勝手に持ち込んだりするものもアリです。

みんなで力を合わせて暮らしやすい(?)部室を作っていきましょう。

第6章 現部員紹介

M2

臼木 由美子

まだ、プログラミングはあまりできていませんが、Java を用いて GUI の Windows アプリケーションを作りたいです。

若松 健

C やら Java やらでプログラミングをやっていた。TeX 派の一員です。

M1

黒田 龍二

なんかやらないといけないと思いつつもなかなか手につかない今日この頃。学部卒業して大学院へ

4 回生 (以上)

高井 真也

脱走犯。kitcc-tokyo 支部に所属

今河 浩彰

人生オワタ。卒業オワタ。

西村 祐輔

日々是怠惰也。

林 奉行

森林一帯を管理した江戸時代の奉行。勘定奉行の支配下。

碓井 隆

コンピューターに関する知識は素人以下。コンピュータ部で最も未熟です。今は、コンピュータ部で習ったC言語でゲームを少しずつ作っています。インデントがめちゃくちゃで読めないともっぱらの評判です。

3 回生

湯浅 信吾 (部長)

Scheme インタプリタを作ってみたり。最近はプログラムの意味論を勉強中。部室に引きこもりがちです。

小宮山 敦史 (副部長)

頭痛もち。n が mb になることがある。

小長谷 拓 (会計)

電子工作ばかりしています。

藤井 基史

今年こそは PHP で何か書きます。

楠 健也

最近は電子工作をやりだしました。

田村 真司

最近サボりがち。あまり知識のない普通の人。

東川 知生

現在プログラミングをおさぼりちゅうです。来年の文化祭には何か作品を展示したいです。

小川 雅也

電子工作やりはじめます。

2 回生

米井 将二

何もわからない新米ですが、よろしくお願いします。

吉田 暁彦

猫アレルギーですが、猫は好きです。頑張ってダラダラしたいと思います。

村上 明男

The・素人です。どうやら一般の人らしいです。

実 克洋

名字がミノルです!! 情報工学課程なんですけどPCについては全くの無知なんですけど、頑張っていきたいです。

米谷 健吾

実的にも能力的にも下っ端Fな人間です。消えていかないようがんばります。

荒木 修 (文連委員)

今、C++を勉強しています。ゲームエンジンでも作ってみたいと思っています。

出原 真人 (書記)

ただなんとなく活動してることが多いです。

中井 道

最近はSTGを作っています。

編集後記

この Lime には、新入部員の方が部活動をはじめににあたって、知っておいてもらいたいことや後輩へ記録として残しておくべきことが書かれています。

入部したてのころは、なかなか部員の名前やその人の詳しい分野などがわかりにくく、また、部活動や恒例行事への参加も疎くなりがちです。この Lime を読んでもらえば、そのようなことは少なくなるのではないかと思います。行事についても書いてあるので、いつごろにどんなことがあるのかわかると思いますし、その行事の準備も、なるべく早いうちから取りかかれることと思います。

実りある大学生活にするためにも、新入部員の皆さんにはなるべく早く大学生活に慣れてもらって、コンピュータ部を生きしてもらいたいと思います。

平成 20 年 4 月 6 日 編集担当 小宮山敦史

